

アジアの大手銀行、Red HatとNutanixでコアバンキングアプリケーションをモダン化

業種: 金融サービス

地域: APJ

アプリケーション

- Red Hat OpenShiftコンテナプラットフォームとNutanixハイブリッドクラウドインフラストラクチャー
- Microsoft Exchange
- コアバンキングの金融アプリケーション
- VMware vSphere

ソリューション:

- VDI
- アプリケーション
- クラウドネイティブ

製品:

- AHV仮想化
- AOSストレージ
- Filesストレージ
- Flow Network Security
- Intelligent Operations
- Nutanixクラウドインフラ (NCI)
- Nutanixクラウドマネージャー (NCM)
- Objectsストレージ
- セルフサービス

Ready to get Hands-On?

Take a Test Drive

NutanixとRed Hatによる共同のエンドツーエンドサポートにより、金融業界のダイナミックな要求に対応できる本当の俊敏性を提供。

導入の背景

アジアのある大手銀行は、Red Hat OpenShift® on Nutanixを導入してコアバンキングアプリケーションをアップグレードした結果、ターンキー型のソフトウェア定義インフラストラクチャー、そして拡張性、回復性、パフォーマンスに優れた、Red Hat OpenShiftを実行するためのクラウドネイティブプラットフォームを手に入れることができました。

アジアの大手銀行グループの一つとして、同行はリテールバンキング(パーソナルバンキング、富裕層向け、プレミアウェルス)、プライベートウェルス、中小企業(SME)向けバンキングサービスを提供しており、顧客のバンキングニーズに対応するために多数の銀行支店、プレミアウェルスラウンジ、そしてATMを運営しています。

主な成果

ターンキープラットフォーム

Red Hat OpenShiftを実行するためのクラウド
ネイティブプラットフォーム

優れた拡張性と柔軟性

ノードを容易に追加して、進化し続けるビジ
ネスニーズに対処

シンプルな運用

運用上の負担を著しく削減

課題

この銀行は、3層レガシーインフラストラクチャーハードウェアから離れ、Nutanix上でインフラストラクチャーをモダナイズしました。仮想デスクトップインフラストラクチャー(VDI)、Microsoft Exchange、そして様々な金融系およびバンキングアプリケーションを含め、Nutanix上で様々なワークロードを実行しており、これらを異なる層に分類していました。同行は、Nutanix AOSと共に基本的なVMware vSphere環境を複数年にわたって実行してきました。同行は、コアバンキングアプリケーションの一部をアップグレードする必要がありました。このアプリケーションは同行に相当な収益をもたらしていたため、重大なビジネス上のイニシアチブとなっていました。コアバンキングアプリケーションを次バージョンにアップグレードするためのスケジュールは過密で、2023暦年度末までに完了させる必要がありました。

ソリューション

Red Hat OpenShift on Nutanixを選ぶ

アップグレードへの取り組みの一環として、顧客は潜在的な代替アプリケーションを検討するために市場調査を実施しました。その結果、Avaloq、Finacel、Finanstra、そしてTemenorsを含むコアバンキングおよびウェルスマネジメントアプリケーションのほとんどが、モノリシックなレガシー型アプローチではなく、マイクロサービスのクラウドネイティブアーキテクチャーを採用および提唱していると判断しました。この分野のアプリケーションベンダーは、Red Hat OpenShiftとのISV(独立系ソフトウェアベンダ)プログラムを通じて自社アプリケーションのテストおよび認定を行ってきました。実現可能性調査の実施後、銀行はRed Hat OpenShiftを使って一部のコアバンキングアプリケーションをNutanix上で実行することにしました。Nutanix上にRed Hat OpenShiftを構築するため、銀行はAHVハイパーバイザ、Filesストレージ、Objectストレージ、Self-service(旧称:Calm)およびFlowネットワークセキュリティがビルトインされたNutanix Cloud Platformを選択しました。

導入効果

このソリューションを通じて、銀行はRed Hat OpenShiftを実行するための拡張性、回復性、そして性能に優れた、ターンキー型ソフトウェア定義インフラストラクチャーとクラウドネイティブプラットフォームを手に入れることができました。同行はNutanixについて、Red Hatと同様に、共同エンジニアリングロードマップおよびエンドツーエンドのサポートを備えた、信頼できるパートナーとして見なしています。

Nutanixを利用したこと、同行はRed Hat OpenShiftを実行中のNutanix以外の環境でよく見られる、インフラストラクチャーの複雑さの軽減を目の当たりにしました。現在、同行はRed Hat OpenShift環境を運用しながら、インフラストラクチャーからアプリケーションに至る本当のエンドツーエンドの俊敏性と拡張性をもたらし、進化し続けるダイナミックなビジネスの要求に対処できるようになりました。

